

目 次

A 概説編

A-1 層序学・年代学とは何か

A-2 層序学の原理

A-2-1 地層に残された記録

A-2-2 地質現象の前後関係の認定

A-3 層序モデル

A-3-1 地層命名の指針

A-3-2 不整合

A-3-3 生層序

A-3-4 年代層序

A-3-5 古地磁気層序と年代

A-4 地質年代学の原理と手法

A-4-1 放射性同位元素と放射壞変

A-4-2 質量分析と同位体比

A-4-3 放射年代の与える意味

B 実践編

B-1 岩相層序

B-1-1 地域層序の作り方

B-1-2 地層の命名

B-1-3 広域層序とグローバル層序

B-2 生層序

B-2-1 大型化石

B-2-2 微化石試料の採取

B-2-3 微化石処理

B-2-4 生層序区分の実際

B-3 古地磁気層序

B-3-1 試料採取・整形法

B-3-2 採取試料の数

B-3-3 古地磁気測定法

B-3-4 磁化の種類や性質

B-3-5 消磁

B-3-6 データ処理

B-3-7 フィールドテスト（野外テスト）

B-3-8 堆積層の古地磁気学的研究の実際例

B-4 地質年代学

B-4-1 各種放射年代

B-4-2 測定試料の選び方と鉱物分離

B-4-3 同位体時計のスタートとリセット

B-4-4 アイソクロン法における問題

B-4-5 放射年代値の数値上の問題

B-4-6 年代学と地質学の接点と融合点

C 文献編

索引